

## 請願署名91件の紹介議員に 前期4年間の7倍

2月25日開会の2月定例県議会には、以下の6件の請願が提出されました。

- ①保育士の人材定着・確保のため職員配置基準と公定価格の抜本的な改善に向けて国に対し意見書提出を求める請願書
- ②「消費税10%増税の中止を求める意見書」採択を求める請願
- ③降下ばいじん規制値についての請願書
- ④すべての子どもたちにゆきとどいた教育をすすめ、心のかよう学校をつくるための請願
- ⑤主要農作物種子法条例制定と

### 万全の対策をもとめる請願 ⑥県立高校の普通教室と特別教室等に、県費によるエアコンの設置・稼働を求める請願書

わしの・しもおく両県議はすべての請願の紹介議員になりました。

党県議団がこの4年間に紹介議員となったのは91件となり、その前の4年間(共産党議員が空白)の7倍となりました。県民の声を県議会に届ける大きな役割を、日本共産党県議団は果たしています。

出された請願は、13日と14日に開催される各委員会で審議されま

す。13日の健康福祉委員会で保育士の配置基準等についての請願をわしの議員が、14日の振興環境委員会で降下ばいじんについての請願をしもおく議員が、それぞれ賛成討論することにしています。



請願提出後の農民連の方たちと懇談する、(右から)しもおく議員とわしの議員

## 豚コレラ対策についての追加提案を可決

2月議会には、2018年度補正予算として「豚コレラ緊急対策予算」が追加提案されました。

内容は、農家が金融機関から資金借り入れの利息について県が全額負担すること、農家が負担す

る保証料を補填すること、の2つです。いわゆる「つなぎ融資」を促進するための措置です。

党県議団が2月21日に「豚コレラ対策」について申し入れたように、農業再建には2~3年かかり借金

もあるため、直接的な支援、手厚い支援が必要で、つなぎ融資だけでは不十分ですが、豚コレラ対策の第一歩になるため賛成しました。

この議案は、開会日に全会一致で可決されました。

是非、委員会の傍聴  
にお越しください!

※傍聴受付は、議事堂1階「議会事務局議事課」で、午前9時から開始し午後12時30分に締め切られます。

### 健康福祉委員会

わしの恵子議員



3月13日(水)午後1時~

一般質問 子ども医療費について  
児童相談所の体制について

請願 「保育士の職員配置基準等の抜本的改善を求める意見書の提出を求める請願書」

### 振興環境委員会

しもおく奈歩議員



3月13日(水)午後1時~

振興部 一般質問 カジノについて

3月14日(木)午後1時~

環境部 一般質問 地球温暖化について  
請願 「降下ばいじん規制値についての請願書」